

令和5年度活動報告（焼岳火山防災協議会構成機関の取組）

○令和5年度に協議会構成機関が実施した焼岳火山防災対策の取組

1 避難対策

種類	実施項目	実施主体	概要	要	実施時期
1	情報伝達訓練への参加	陸上自衛隊 第35普通科連隊	・噴火警戒がレベル1からレベルが2に引き上げられたと連絡を受け、部隊内の関係部署にその旨を伝達 ・それぞれの部署が実施すべき対応及び必要な物品の確認等をし、即応態勢の確認をした		R5. 7. 4
2	情報伝達訓練への参加	NEXCO松本(保)、 安房峠道路営業所	(目的) BCPに基づく各人の対応行動の確認「初動対応、避難体制の構築、確認」 焼岳協議会の防災訓練(情報伝達訓練)に合わせて実施 (成果) 社員2名が参加 (課題) 関係機関との連携、お客様の安全確保		R5. 7. 4
3	情報伝達訓練への参加	焼岳火山防災 協議会、 アルピコ交通	・「火山活動に関する解説情報(臨時)」を発表した場合等の情報把握や情報共有を「情報伝達系統図」に沿って関係機関へ行う ・連絡を受けた各機関は、自ら行うべき防災対応(初動対応)を確認し、想定行動内容を記録 ・必要に応じ、社内やバスターミナル等の関係先に情報伝達を実施		R5. 7. 4
4	訓練 焼岳火山防災避難訓練	高山市、 焼岳火山防災 協議会	(目的) 有事に備えた迅速かつ確実な避難体制の構築を図り、火山災害に強い奥飛騨温泉郷のまちづくりを推進するため (場所) 奥飛騨温泉郷村上 奥飛騨総合文化センター (成果) ・参加団体24団体、宿主や従業員を含めた地域住民288名にて、住民避難行動訓練、住民参加体験訓練、自衛隊との連携訓練、火山防災エキスパートによる講演会などを実施。 ・奥飛騨温泉郷全町内会住民を対象に訓練を実施することで、避難所までの行動について確認するとともに、町内会や関係団体との連携を図ることが出来た。また内閣府が運用する火山防災エキスパート事業を活用した講演会の実施、さらに防災パネルの展示、体験訓練等を行うことで、参加者の火山防災意識の向上につながった。 ・現地対策本部会議の開催により、各関係機関との調整などが行われ、実災害時の対応力の強化につながった。		R5. 11. 11
5	焼岳火山防災避難 訓練への参加	高山市、 焼岳火山防災 協議会	奥飛騨温泉郷地区の住民を対象とした避難訓練、消防、自衛隊及び県防災ヘリによる救助訓練、火山防災エキスパートによる講演会		R5. 11. 11
6	初動対応訓練	松本広域消防局	・梓川消防署安曇出張所において、焼岳火山防災避難計画における活動内容を確認 ・現地での活動を想定し、消防デジタル無線、携帯電話の通信可能エリアの確認及び使用が見込まれるヘリポートの現地確認を実施		①通年 ②7月

	種類	実施項目	実施主体	概 要	実施時期
7	現地調査	捜索救助能力の強化 地誌調査 ルート確認	陸上自衛隊 第35普通科連隊	焼岳のルート確認、山地における機動訓練及び関係機関との調整・連携訓練の実施	通年
8		現地調査への参加	焼岳火山防災 協議会	・焼岳の現状視察(上高地口・中尾口～焼岳小屋～南峰・北峰～上高地登山口) ・避難促進施設(焼岳小屋)視察	R5. 10. 3
9	火山に関する情報の発表	火山に関する情報の発表	気象庁地震火山部 火山監視課 火山監視 ・警報センター	8月16日から19日にかけて、山頂付近の微小な地震が増加したため、火山の状況に関する解説情報を発表し、火山活動状況及び防災上の警戒事項(登山の際の注意点)等をお知らせした。	R5. 8. 19 ～ R5. 8. 28
10		火山に関する情報の発表に対する対応	岐阜地方気象台、 長野地方気象台	焼岳の地震増加によって火山の状況に関する解説情報が発表されたことに伴い、県内関係機関へ電話・メールによる情報伝達等を実施	R5. 8. 19 ～ R5. 8. 28

2 啓発対策

	種類	実施項目	実施主体	概 要	実施時期
1	広報活動	安全登山啓発	岐阜県	北アルプス登山口における、安全登山啓発活動 参加者：岐阜県、岐阜県警地域課、北アルプス山岳遭難対策協議会 内 容：春山(4月29日)、夏山(8月11日)、冬山(12月29日)の時期に、新穂高登山センター前にて、登山者に対し、登山届提出の呼びかけ、服装、装備品の確認等の啓発を実施	R5. 4. 29 R5. 8. 11 R5. 12. 29
2		広報啓発イベントへの出展	岐阜県	第9回夏山フェスタへの出展 参加者：岐阜県、石川県、岐阜県警地域課 内 容：名古屋市内「ウインク愛知」にて、来場者約5,000名に対して、ポスター掲示、広報物配布等により安全登山の啓発活動実施	R5. 6. 3 R5. 6. 4
3		安全登山啓発	岐阜県	安全登山啓発を目的に「北アルプス安全登山アピール2023」を東京都で開催 参加者：東京会場70人 WEB参加170人 内 容：岐阜県、富山県、長野県の三県合同による安全登山啓発	R5. 7. 8
4		テレビ媒体・ラジオ媒体を活用した広報	警備第二課	・火山災害への意識高揚と被害防止を図るため、地元の岐阜放送テレビ：ラジオ及びエフエム岐阜ラジオにおいて、「警備第二課からのお知らせ」として、 ○ 県内の活火山の周知 ○ 火山噴火時の危険個所の把握 ○ 火山噴火時の避難場所の把握 ○ 登山時における登山届の提出及びヘルメット等の装備品の持参等 等を内容とする広報啓発活動を実施。	・ R5. 8. 25 岐阜放送 TV、ラジオ ・ R5. 8. 31 エフエム岐阜 ラジオ
5		「「山の日」四方山祭りin上高地」での焼岳紹介	松本砂防事務所 他	「山の日」前後に上高地において観光客や登山者に山岳に関する課題等の周知を図るために開催(内容) 活火山「焼岳」の成り立ち等パネル展示及び、焼岳監視カメラ動画閲覧	R5. 8. 11～20

	種類	実施項目	実施主体	概 要	実施時期
6	広報活動	パネル展示による啓発、ラジオ媒体を活用した広報	高山警察署	<ul style="list-style-type: none"> ・高山市防災訓練及び焼岳防災避難訓練において、御嶽山噴火災害パネルを展示 ・地元ラジオ局「飛騨高山テレ・エフエム (Hits-FM)」にて火山防災広報を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・パネル展 R5. 9. 3 R5. 11. 11 ・ラジオ R5. 9. 12
7		「信州 火山防災の日」広報活動	長野県危機管理部	<p>「信州 火山防の日」の制定及び制定の趣旨を広く周知し、県民等の火山防災意識の向上を図るため、啓発物品を用いた啓発活動、ラジオ番組出演、X(旧Twitter)で動画を用いた発信を実施</p> <p>【啓発物品による啓発活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：令和5年9月27日(水) ・場 所：長野駅 ・広報物品：ポケットティッシュ、ウエットティッシュ、のぼり旗 ※同様の活動を県内各火山地域でも実施 <p>【ラジオ番組出演(FM長野)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：令和5年9月8日 ・内 容：県内火山の紹介、「信州 火山防災の日」の取組紹介、火山に登山する際の注意事項等 	R5. 8~9
8		「信州 火山防災の日」制定記念シンポジウムへの参加	長野県	平成26年9月27日に発生した御嶽山噴火災害を風化させることなく、火山防災に係る意識の向上と防災対策の一層の推進に継続的に取り組み、併せて火山及び火山周辺地域の魅力発信による地域振興に寄与するためのシンポジウム	R5. 9. 23
9		「信州 火山防災の日」制定にかかわる啓発活動への参加	松本地域振興局、松本市	9月27日を「信州 火山防災の日」として制定したことを広く周知を図るため、啓発活動を実施	R5. 9. 27
10		火山砂防フォーラムにおける啓発	火山砂防フォーラム委員会	パネルディスカッションへの参加・展示	R5. 10
11		火山学習教室の開催	岐阜県	<p>焼岳火山学習教室を栃尾小学校にて開催</p> <p>参加者：高山市立栃尾小学校全校生徒44人</p> <p>講 師：金沢大学教授 酒寄淳史、平松良浩 ほか</p> <p>内 容：焼岳の麓小学校である栃尾小学校生徒に、火山についての理解を深め、火山と共存する地域づくりを進めていくことを目的に実験等体験学習を交えた火山防災教育を実施</p>	R5. 10. 26
12		焼岳火山防災訓練時における啓発	高山市	防災関係パネルの展示	R5. 11
13		広報物の作成・配布	岐阜県	<p>各種山岳・火山啓発広報物を作成・配布を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北アルプス登山マップ 6,000部 R5. 5月 ・岐阜県北アルプス登山ガイドブック(英語版) 2,000部 R5. 8月 ・岐阜県山のグレーディング 5,000部 R5. 8月 ・岐阜県山のグレーディング(英語版) 5,000部 R5. 12月 ・火山を知る本(R6. 2月予定) ・焼岳火山防災マップ(R6. 3月予定) 	通年

	種類	実施項目	実施主体	概要	実施時期
14	広報活動	山岳専門誌及びフリーペーパーによる啓発	岐阜県	主要山岳専門誌及びフリーペーパーによる登山届提出啓発を実施（予定含む） <山岳専門誌> ・岳人3月号（R6.2月予定） ・山と溪谷3月号（R6.2月予定） <フリーペーパー> ・レジャーガイドグリーンエッグ（R5.6月、11月） ・かにさんくらぶ（R5.8月） ・SARUBO03月号（R6.2月予定）	通年
15		地デジ・データ放送及びサイネージによる広報・啓発	岐阜県	地デジ・データ放送及び県庁内デジタルサイネージによる広報・啓発の実施 内容：焼岳含む岐阜県内の活火山について、登山届の提出、活火山であることへ周知、必要な備えについて地デジ・データ放送及び県庁内デジタルサイネージにて広報・啓発	通年
16		県公式ホームページへの掲載	長野県危機管理部	県公式ホームページにおいて県内火山の噴火警戒レベル等の火山活動状況を常時掲載	通年
17		県警ホームページへの掲載	長野県警察本部	県警ホームページ内に「火山災害に備えて」と題する項目を掲載し、啓発活動を実施	R5年度中
18		教養資料の発出	長野県警察本部	部内教養資料を発出し、県警組織内での啓発活動を実施	R5年度中
19		会議・講座等	岐阜県警察職員向け教養講座	岐阜地方気象台	岐阜県警にて防災対策業務に従事する職員へ、防災知識（地震火山、気象）普及に向け講義を実施
20	教養		高山警察署	・署員に対し、管内の活火山と噴火警戒レベルについて教養を実施 ・署員に対し、焼岳噴火警戒レベル上昇時の対応について教養を実施	R5.6.7 R5.7.27
21	署員に対する教養		松本警察署	署員に対し、県内の活火山の状況、過去の事例を踏まえ、噴火レベルが上がった際の対応要領等について教養を実施	R5.8
22	県・市町村火山防災行政担当職員研修の開催		岐阜県、焼岳火山防災協議会	火山防災対策に従事する県内市町村、隣県及び隣縣市町村の行政職員の知識向上及び、平時からの「顔の見える関係」の構築を目的に焼岳における退避壕勉強会を兼ねて実施 ■R5.9.13 ・火山防災について 内閣府政策統括官（防災担当） ・御嶽山について 名古屋大学 山岡 耕春 ・焼岳について 京都大学 大見 士郎 ・白山について 金沢大学 平松 良浩 ■R5.9.14 ・災害時の人間行動～火山登山者の防災意識～ 防衛大学 加藤 健 ・火山における登山者の安全確保についてグループワーク	R5.9.13 R5.9.14

	種類	実施項目	実施主体	概要	実施時期
23	会議・講座等	安曇小学校 釜ヶ淵堰堤見学 の中での焼岳紹介	松本砂防事務所	安曇小学校5、6年生対象に焼岳噴火の影響での大正池の成り立ちと砂防事業説明	R5. 9. 13
24		長野県火山防災協議会連携 促進会議の開催	長野県	火山防対策の一層の推進と、長野県内火山防災協議会の連携を促進するため開催 ・「改正活火山法と火山防災協議会の連携」内閣府 講演 ・「山梨県の火山防災対策」山梨県火山対策室長補佐 講演 ・「名古屋大学御嶽山火山研究施設の取り組み紹介」名古屋大学	R5. 10. 5
25		火山防災協議会等連絡・連携 会議への参加	内閣府	火山防対策の一層の推進と、長野県内火山防災協議会の連携を促進するため開催。 「各省庁の取組」、「各火山地域による火山防災対策に関する取組事例」、「有識者との意見交換」	R5. 11. 14
26		火山防災協議会に参画する 火山専門家等の連携会議への 参加	内閣府	火山防対策の一層の推進と、長野県内火山防災協議会の連携を促進するため開催 「各省庁の取組み」、「火山防災協議会における火山専門家の取組み等」	R5. 11. 15
27		教養資料の発出	長野県警察本部	部内教養資料を発出し、県警組織内での啓発活動を実施	R5年度中
28		松本市教育委員会への学習 資料の提供	長野県	松本市教育委員会へ、小学生の学習資料として、「焼岳火山防災マップ」の提供	R5年度中

3 その他

	種類	実施項目	実施主体	概要	実施時期
1	火山活動 監視 体制	火山噴火緊急減災砂防計画 における監視機器の点検	国土交通省 神通川水系 砂防事務所	監視カメラ、微弱地震計、積雪深計の点検	R5. 4 ～ R5. 11
2		火山観測施設の更新	気象庁地震火山部 火山監視課 火山監視 ・警報センター	焼岳鍋平観測点（地震計・空振計・傾斜計）の運用開始。※焼岳中尾観測点は廃止 https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/310_Yakedake/310_Obs_points.html	R5. 12. 1
3		焼岳の火山活動監視・評価	気象庁地震火山部 火山監視課 火山監視 ・警報センター	地震計・空振計・傾斜計・GNSS・監視カメラ等による火山活動の監視を行うとともに、 地熱等の現地調査を実施した。 得られた観測データを基に火山活動の評価を行い、評価結果について火山噴火応急対策支援 サイトの火山活動解説コメントで協議会構成機関にお知らせするとともに、毎月の火山活動 解説資料を作成・公表した。	通年
4		焼岳周辺の 地殻変動監視	国土地理院	国土地理院が設置する電子基準点網（GEONET）及びだいち2号（ALOS-2）による干渉SAR技術 を用いて地殻変動を監視し、火山噴火予知連絡会等に報告	随時

	種類	実施項目	実施主体	概 要	実施時期
5	その他	御嶽山調査登山	松本市	施設等視察(田の原登山口～山頂～田の原登山口) ・二ノ池携帯電話基地局 ・山頂施設改修工事、防災スピーカー ・八丁ダルミ、二ノ池トラバースルート注意喚起看板 他	R5. 8. 30
6		防災行政無線試験放送	松本市	焼岳登山道における防災無線スピーカーの音達範囲や明瞭度を確保するため試験放送 (火山防災協議会の現地調査に併せて実施)	R5. 10. 3
7		火山研究人材育成の為の学生実務研修生(インターンシップ)の受け入れ	岐阜県	次世代の火山研究者育成の為、火山研究人材育成コンソーシアム(事務局:東北大学)より、インターンシップ2名を受け入れ ・岐阜県の火山防災に係る講義及び意見交換 ・岐阜地方気象台による講義及び意見交換 ・高山市立栢尾小学校における火山学習教室の実施 ・火山有識者(金沢大学 酒寄教授、平松教授)との研究についての意見交換	R5. 10. 25 R5. 10. 26
8		ヘリによる上空視察	高山警察署	・高山市、飛騨県事務所担当者らと上空からの火山・周辺地域の実態把握	R5. 11. 16
9		焼岳火山噴火緊急減災対策砂防計画改定検討委員会の設置	国土交通省 神通川水系 砂防事務所	焼岳火山噴火緊急減災対策砂防計画の改訂に向けた委員会の設置(12月27日(水)に作業部会を実施予定) (内容) ・改定のポイントと検討課題に対する対応方針	作業部会: R5. 12 委員会: R6. 2 (予定)